

第2回開催 補聴器フォーラム東海2023

「補聴器」で人生を豊かに!

主催 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 愛知、岐阜、三重県地方部会・愛知、岐阜、三重県耳鼻咽喉科医会・日本補聴器販売協会 東海支部
後援 日本語聴覚士協会 愛知、岐阜、三重県士会・日本補聴器工業会・愛知県・岐阜県・三重県・名古屋市長



11月26日(日)、ウインクあいち(名古屋市)にて「難聴者が補聴器を満足して使用するために」をテーマに「補聴器フォーラム東海2023」が開催されました。第1部「補聴器講習会」、第2部「補聴器適合研修会」に続く第3部「市民公開講座」では、満足できる「きこえ」が得られるための補聴器の正しい知識を耳鼻咽喉科医師が提供。補聴器の限界と思い込んであきらめていた方が、補聴器の適切な調整で日常生活が一変し充実した日々を送ることができるようになった体験談が生々の声で披露されました。また、終了後には公開相談や個別相談会があり、補聴器関連企業のブース展示も設けられ、実のある催しとなりました。



岐阜大学 奥田 弘先生
 国立三重病院 白井 智子先生

「きこえ」がわるくなり補聴器を買ったが、使用を止めてしまった。日本人の補聴器購入者によく見られるケースです。実際、欧米と比べ日本の補聴器購入者の満足度は3分の2とされており、理由で多く挙げられるのが「補聴器をつけてもうるさすぎて続けられない」「音は聞こえるのに、言葉が聞き取れない」というものです。

その原因として、自己判断で安易に補聴器を購入してしまい、「自分のきこえに合わせて適切に調整された補聴器にめぐりあっていない」ことが挙げられます。そこで、補聴器を専門とする耳鼻咽喉科医が立ち上がり、開催されたのがこのフォーラムです。補聴器を購入する前には正確な「音のきこえ」と言葉の聞き取りの検査が必要です。この検査データが正確でなければ最適な調整に到達できません。そして、耳の状態はどうか、病気が隠れていないかを確認する必要があります。そこで、まずは耳鼻



日赤名古屋第一病院 柘植 勇人先生
 (補聴器フォーラム東海 実行委員長)

自己判断で「補聴器」を購入していませんか?

専門家を対象にした第1部・第2部も盛況



専門家を対象に、補聴器活用者の症例検討や補聴器フィッティングの具体的な提案がなされました。また、補聴器相談医、言語聴覚士、認定補聴器技能者によるパネルディスカッションのほか、活発な議論のもと「きこえ」の医療連携を推進する貴重な場となりました。

咽喉科の中でも補聴器診療に関わる「補聴器相談医」の診察を受けて、正確な検査を受けましょう。

「補聴器フィッティング」で満足できる「きこえ」に!

次いで重要となるのが「補聴器フィッティング」という作業です。補聴器はメガネと異なり、快適に使えるまでには最低1ヶ月、高齢者では数ヶ月以上もかかります。それは、音は「耳」ではなく「脳」で聞いていることに関係します。周囲の音の環境に応じて、脳は常に感度を上げたり下げたりコントロールを行い、自分が聞きたいものを聞きやすくします。難聴が長期間続くと脳に音があまり届かないので、「きこえ」の感度を上げたまま錆びついてしまつて、それは、音に過敏な状態であり、補聴器から入る音をつらさく感じます。

そこで、プロフェッショナルな調整、「補聴器フィッティング」という作業が必要で、1〜2週間に1度の頻度で、補聴器をつけた状態で効果を実際に測定し、その結果に応じて補聴器の調整を進めます。その際、錆びついてしまった脳のコントロールを取り戻すため、1日10時間以上は補聴器をつけ、騒々しい音も含めいろいろなる音を自ら聞きにいく「きこえのリハビリ」が必要です。大切なことは、補聴器をつけた状態でスピーカーから聞こえる音や言葉の聞き取りを正確に測定してフィッティングにいかすこと。これが適切な調整には必須です。集音器が上手くない理由もここに

「きこえ」のプロが連携し「補聴器」の活用をサポート!

残念なことには日本では適切な補聴器活用のための理解が浸透していません。そこで、医療連携を前提にした補聴器購入の流れや購入後のサポートが勧められています。「きこえ」が気になったら、「補聴器相談医」を受診し正確な聴力検査をしたうえで、必要な測定が可能な「認定補聴器専門店」に在籍する「認定補聴器技能者」や聴覚専門の「言語聴覚士」との連携による「補聴器フィッティング」を受けましょう。

補聴器を使いこなすには少々時間を要しますが、満足できる「きこえ」を得ることは、人生の頼もしい相棒を得たのと同じ価値があります。難聴がきっかけで人付き合いが遠のいた方が、自分に合う補聴器を手にしたことで家族や友人と楽しい日々を送っておられます。豊かな毎日を手にするために、自己判断で安易に補聴器を選ばず、補聴器相談医が連携する「補聴器フィッティング」のプロから購入してください。



愛知医科大学 内田 育恵先生
 (補聴器フォーラム東海 副実行委員長)

※補聴器相談医は「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会」のウェブサイトで検索が可能です。

本開催の詳細は下記ホームページにも掲載しています。ご覧ください。
hochoukiforumtokai.jp/



2024年も開催予定
 第3回 補聴器フォーラム東海2024

「補聴器フォーラム東海2023」は500名を超える方に来場頂き盛況のうちに終了しましたので、来年も開催予定です。今年参加できなかった皆さまもぜひご参加ください。

2024年11月17日(日)
 会場:ウインクあいち 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38



補聴器企業ブース展示



個別相談会

「個別相談会」、補聴器企業ブースも大盛況
 市民公開講座終了後には、補聴器相談医による「公開補聴器医療相談」のほか、補聴器相談医と言語聴覚士がペアで個別に補聴器の相談を受ける「個別相談会」を実施。補聴器についてお悩みの方がいかに多いか改めて知ることとなりました。
 また、小ホールでは補聴器メーカーおよび認定補聴器専門店による「補聴器企業ブース展示」がなされ、補聴器に関する疑問を出展者に相談しながら、展示された補聴器の機能についての詳しい説明が受けられる場となりました。

理研産業補聴器センターは71年の経験と実績の専門店です。

補聴器のリケンとは、ここが違います。
 欧米の補聴器専門店に負けない充実した設備の補聴器専門店をめざして、昭和41年4月、わが国で初めて「補聴器センター」の名称を使った「名古屋補聴器センター」(現名古屋本店)を開設しました。以来、耳にご不自由な方々に良質な「きこえ」の提供を使命と考え、努力しております。当社では技術と技能に磨きをかけた認定補聴器技能者が、ご満足いただける対応をいたしております。

71年の経験と実績 補聴器のご相談は認定補聴器専門店へ
理研産業補聴器センター
 名古屋本店
 名古屋市中区大須4-10-20(地下鉄上り前津駅北)
 電話(052)261-1313 FAX(052)261-5021

愛知県 35店	石川県 8店
岐阜県 12店	富山県 6店
三重県 8店	福井県 3店
静岡県 17店	百貨店 3店
グループ企業 関東・関西地区 31店	

認定補聴器技能者 240名
 認定補聴器専門店 103店舗(令和5年10月現在)

ホームページをご覧ください。補聴器のリケン [検索](#)

Audika 新日本補聴器株式会社

「聴こえ」の悩み、思い切って相談してよかった。

聴こえのご相談 補聴器のお試し

聴こえの悩みは早期解決が大切です

聴こえのお悩みについてのご相談・お問い合わせはこちら

新日本補聴器株式会社 <https://mtha-group.com>
 本社/〒514-0036 三重県津市丸之内裏正町8-3 TEL:059-221-2125

0120-200-177 電話口のオペレーターが近近くの店舗をご案内いたします

スマホからもご予約OK

oticon life-changing technology

OTICON | Real オーティコン | リアル

プレミアムAI補聴器
 360°の間こえ+先進AI技術搭載

ありのままの音の情報、そして、よりクリアで快適な聞こえ

脳の自然な動きをサポートし、聞きたい音にさらに集中できるように進化

研ぎ澄まされたリアルな音の体験を届けたい

お問い合わせは **TEL. 0120-1133-21**
 (受付時間) 平日 9:30~17:30(土日祝除く)
 *2023年12月29日(金)~2024年1月8日(月)は年末年始休業とさせていただきます。1月9日(火)より通常営業となります。

便利な充電式補聴器で取り扱いも簡単
 置くだけで簡単充電 3時間の充電で1日使用可能! 電池交換の手間なし

オーティコン補聴器 www.oticon.co.jp
 〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア西館16階
 TEL.044-543-0615(代) FAX.044-543-0616